

南房総地域への地域外来・検査センター（発熱外来を含む）の設置に関する要望

平素、南房総地域の保健行政の推進につきまして、格別なる御支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

現在、新型コロナウイルス感染症の流行拡大に伴い、治療に当たる医療機関の疲弊、PCR検査体制の確立、住民からの問い合わせ窓口となる帰国者・接触者相談センターの疲弊などが指摘されているところです。

当地域では、4月2日に1名の感染者が確認されましたが、その後は確認されておりません。しかしながら、当地域は、県外から多くの観光客が訪れる観光地であり、外出自粛、来訪自粛の要請はしておりますが、依然として来訪者が多く、住民の不安がぬぐえない状況が続いております。

また、当地域は、高齢化率が高く、高齢者の入所施設等も数多く存在し、感染防止や診療体制整備が急務となっております。

現在、相談件数、受診者数、PCR検査実施件数とも、危機的な増加の状況にはございませんが、感染者発生や感染拡大の恐れは依然として継続しており、これに対応する専門的な施設の確保は、最重要の課題となっております。

このため、南房総地域の3市1町は、公益社団法人安房医師会に対し、感染拡大への対応、帰国者・接触者相談センター及び帰国者・接触者外来の負担軽減、住民の不安感の低減などを目的として、地域外来・検査センター（発熱外来を含む）の開設・運営について、協議をしているところでございます。

つきましては、地域外来・検査センター（発熱外来を含む）の開設、運営につき、特段の御高配を賜りたく、ここにございます。

令和2年5月12日



千葉県館山市長 金丸謙



千葉県鴨川市長 亀田郁



千葉県南房総市長 石井



千葉県安房郡鋸南町長 白石治和

千葉県知事 森田 健作 様